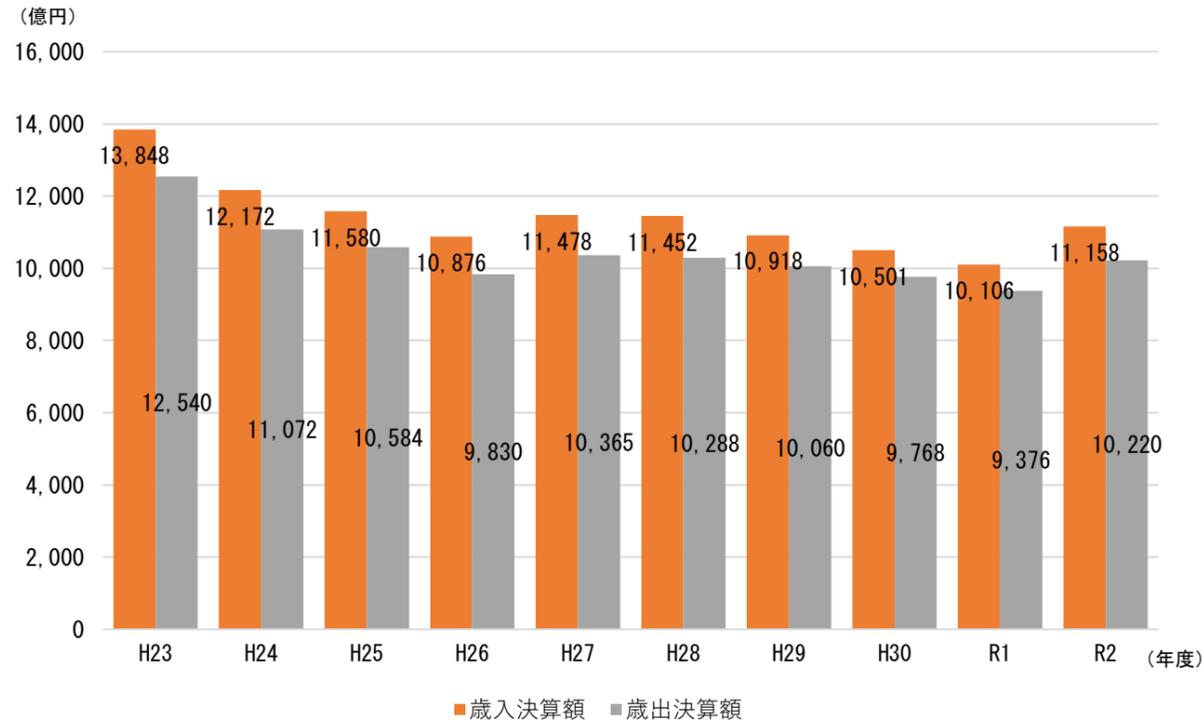


令和2年度一般会計歳入歳出決算の概況

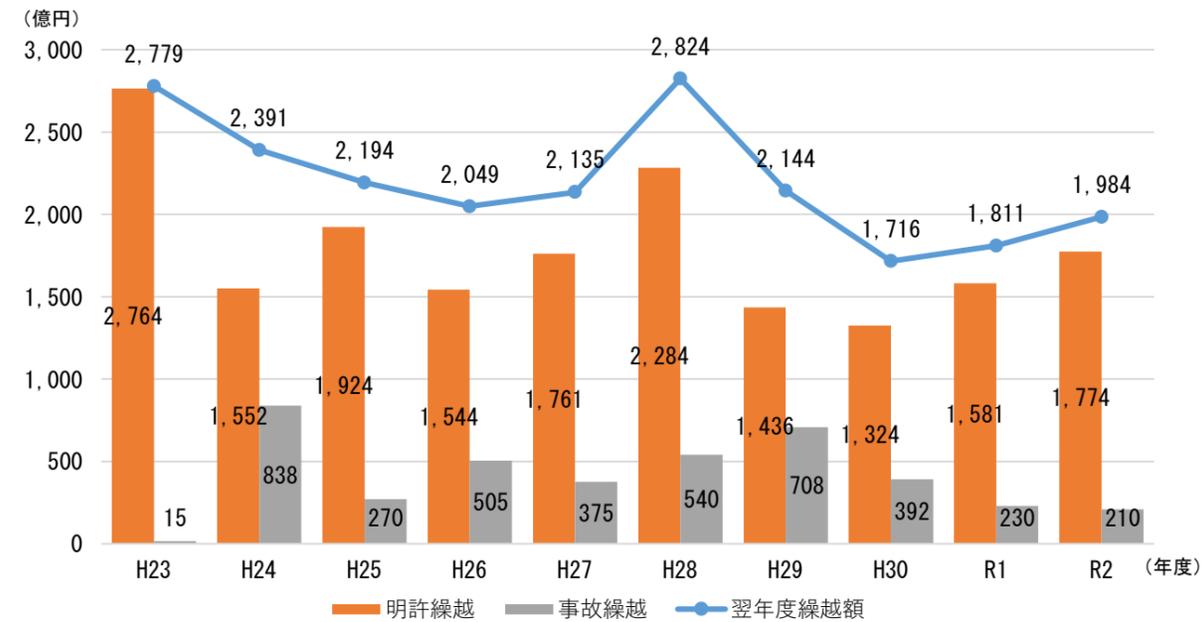
1 歳入・歳出決算額の推移

歳入・歳出決算額ともに前年度を上回った。



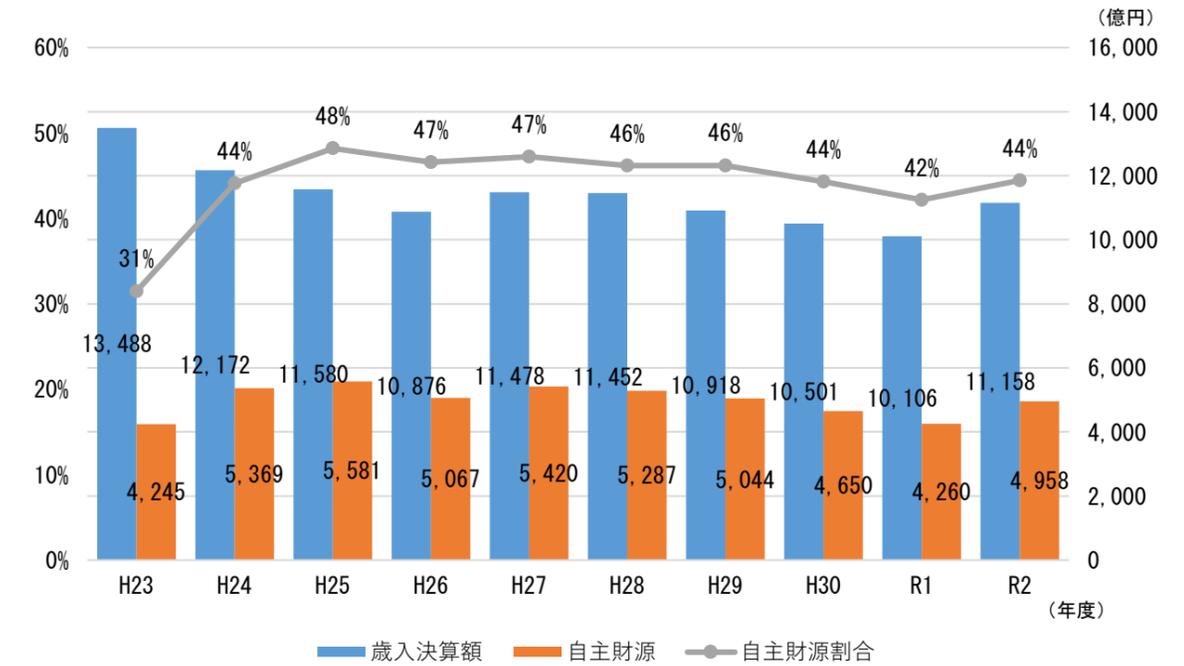
2 翌年度繰越額の推移

翌年度繰越額は、前年度に比べ増加した。



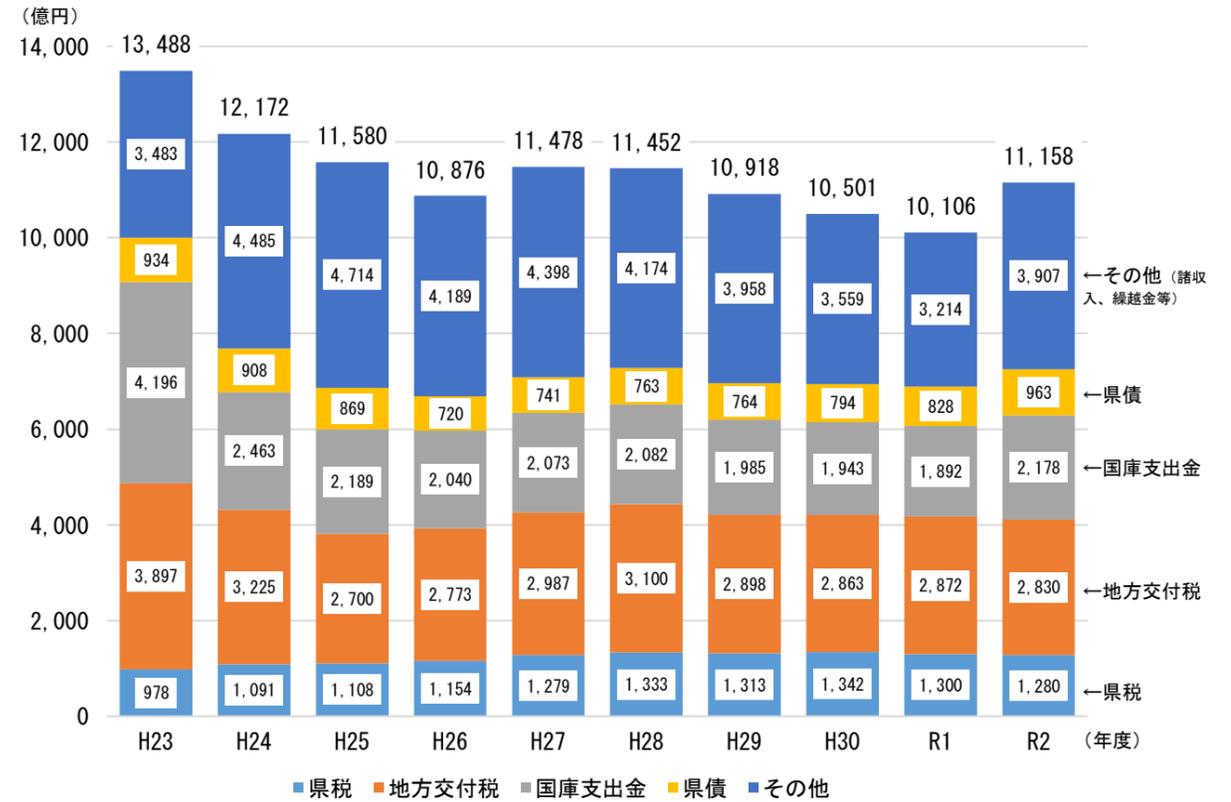
3 自主財源の推移

自主財源は平成24年度以降40%台で推移している。



4 歳入決算の状況

歳入決算額は、国庫支出金、諸収入(注)、県債の増などにより増加した。

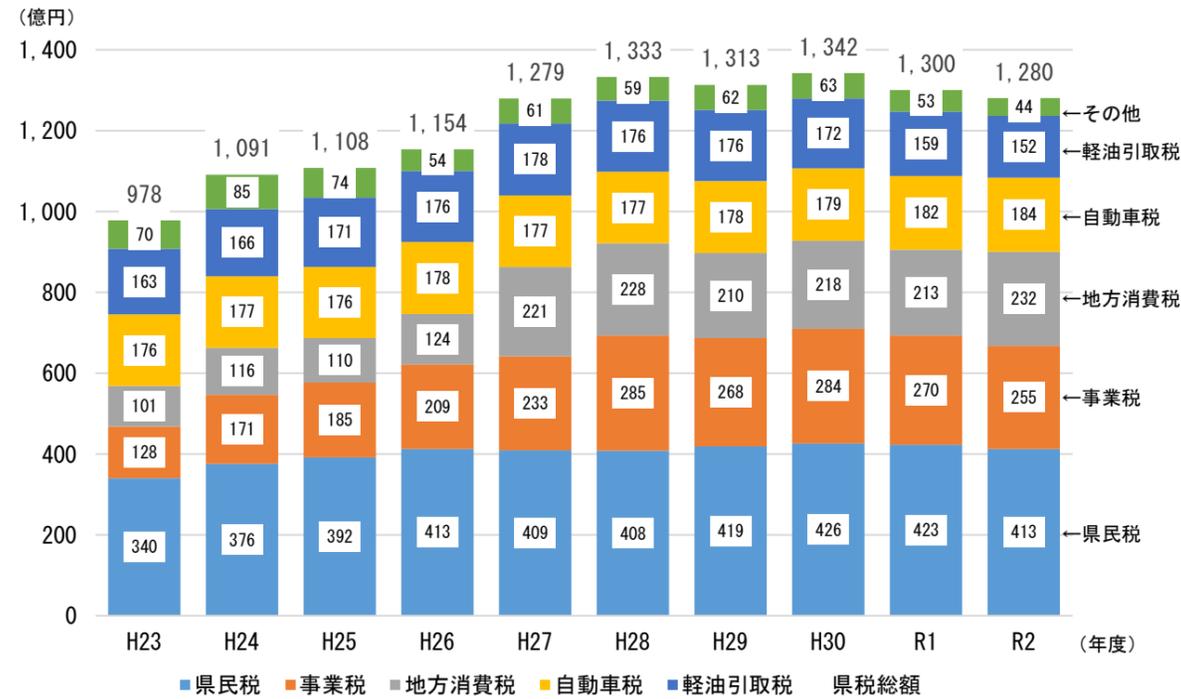


(注) 諸収入の増加は、貸付金の償還等に伴う増

【歳入のうち県税と県債の状況】

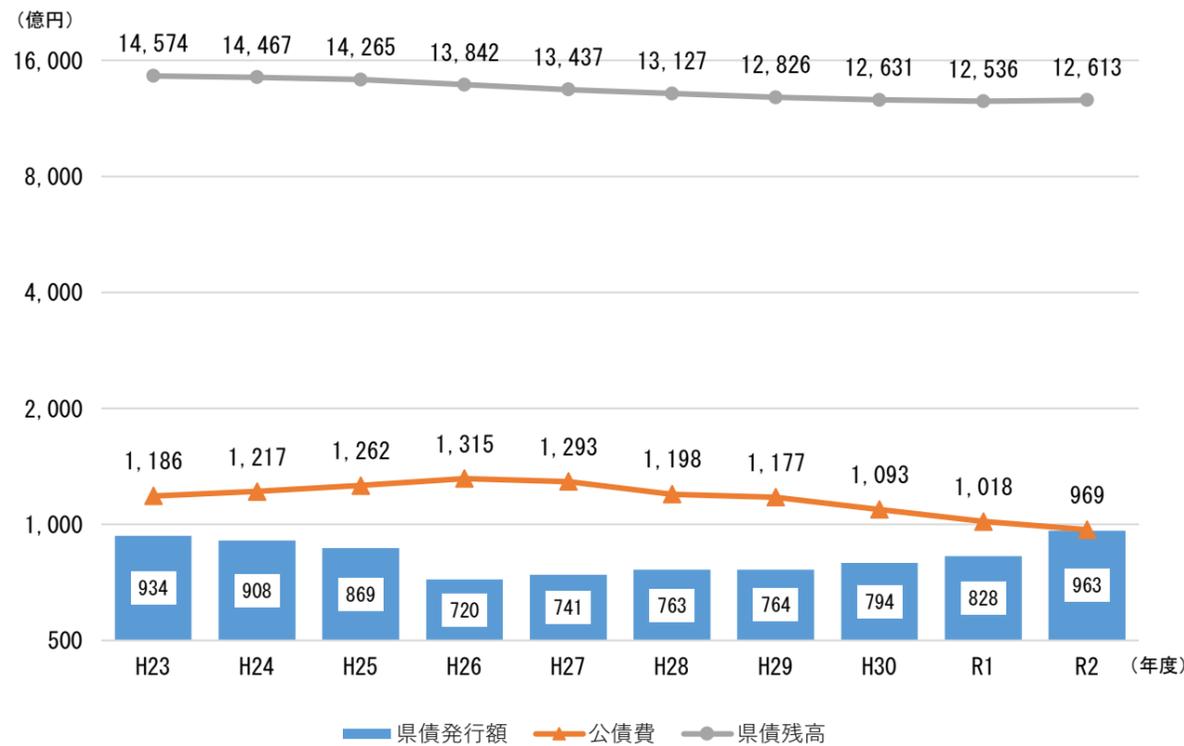
(1) 県税

県税収入は、事業税、県民税などの減により、昨年度より減少した。



(2) 県債

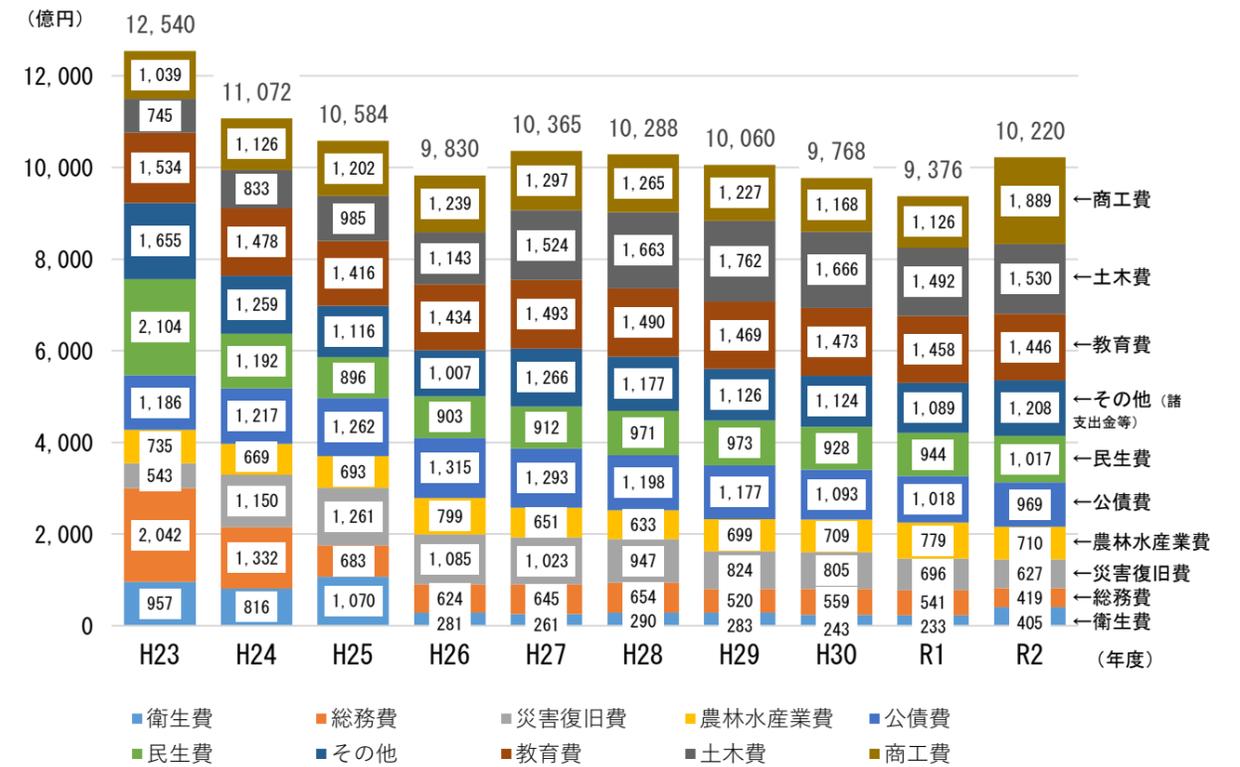
県債残高は、減収補填債（特例分）の発行等により、昨年度から増加した。



5 歳出決算の状況

(1) 目的別

目的別分類では、衛生費、商工費の増などにより増加した。



(2) 性質別

性質別分類では、公債費などの減により義務的経費、災害復旧事業費などの減により投資的経費がそれぞれ減少し、貸付金や補助費等の増によりその他の経費が増加した。

